

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		現状に沿った理念の見直しがなされないまま4年を経ており、いかにして職員間での理念の共有が出来るか、検討する必要がある。	現時点の利用者に沿った理念を新しく作り、全職員で共有する。	1、2号館個々の職員会議で全員の意見を聞きながら新しい理念をつくり共有する。	3ヶ月
2		災害時の訓練について、避難方法、避難経路、協力体制の検討が必要である。	火災、地震時の避難体制を明確にする。地域との協力体制を充実する。	地域住民の協力は得られているが、さらに中学校からの協力も得られるよう検討する。運営推進会議に、消防関係者も参加して頂けるよう検討する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。